



(政和会)

たけ おか
竹岡まさ はる
昌治議員

1. 有害鳥獣対策の充実と野生鳥獣の処理・並びに認定小規模食鳥処理場について

問 有害鳥獣の被害状況と対策（現状の取り組み）についてお伺いします。

答 平成23年度の被害面積26ha・被害金額3,000万円で前年対比400万円の増加でした。また、有害鳥獣の捕獲数は、イノシシ1,712頭・シカ201頭・サル4頭でした。

今年5月から、各方面の情報の共有・集約化により迅速に対応する窓口として、農林課、各総合支所に「有害鳥獣対策室」を設置しました。また、広域的な協議会の設置、捕獲員の増員のための狩猟免許取得に係る経費助成、猟友会に対する有害鳥獣捕獲奨励事業、箱罠の設置拡大等の積極的な対応を考えています。



問 サル被害対策として補助金の増額は考えられないかお伺いします。

答 有害鳥獣捕獲奨励事業におけるサルの捕獲については、1頭につき2万6,000円の補助金を支給する要綱を定めていますが、現在、県西部で広域対策協議会の設置が予定されています。今後、奨励補助金の均一化が協議されることが考えられていることから、協議結果を待ちたいと思います。

問 第6次産業化活用と地域活性化（認定小規模食鳥処理場の取り組み）についてお伺いします。

答 美祢市の特産物・名物と言われる物を作りたいと思っております。その足がかりとして、5月1日の機構改革により農林課と商工労働課を連携させ、新たに6次産業振興推進室を設置しました。今後、提案頂いたことについては情報収集、戦略的検討をしたいと考えています。

2. 道の駅経営の美祢観光開発株式会社の健全経営化について

問 道の駅おふくの現状と屋外販売の野菜類生産者育成と組織化についてのお考えをお伺いします。

答 近郊に類似施設等がある中、更には厳しい経済情勢の中、決して満足いく結果とは言えません。しかしながら、経費削減を行いながら、「農林水産物の展示販売と、これらの産物を活用した郷土料理の提供、観光・イベント情報の受発信、更に温泉を利用して市民の健康増進を図るとともに、特産品の振興及び雇用の場の確保を図り、もって地域産業の振興に資する」という施設の設置目的を遂行していきたいと考えます。

そのためには「野菜類生産者の育成並びに組織化」は喫緊の課題と認識しています。早急に商工労働課内に設置しています第3セクター対策室に対応を講じるよう指示したいと思います。



道の駅おふく



(公明党)

おか やま
岡山たかし
隆議員

1. 命を守るインフラ(社会資本)整備で「防災・減災対策」の強化を!

問 防災・減災対策を強く進めることが、地震・水害等に強い街づくりに繋がります。同時に、経済の活性化を押し進めると思いますが、ご所見をお尋ねします。

答 防災対策のインフラ整備については、児童・生徒の安全を守るため、学校施設の耐震化工事を優先的に実施しています。災害時の市民の避難場所としても確保されています。

すべての公共施設の耐震化、防災対策のインフラ整備を行っていくことは、財政的な負担という大きな問題があります。

将来的な市の財政計画を見据えて検討して参ります。

問 美祢市においても公共施設の建築物・橋梁・道路・市営住宅などの老朽化が進んでいます。防災力・減災力を高める社会資本の維持管理についてのガイドラインは整備されているのでしょうか。

答 橋梁については、国土交通省に準ずる山口県の示す橋梁点検要綱、市営住宅については、公営住宅等長寿命化計画策定指針に基づいています。

更に、目標延命年数に耐える修繕と更新は費用対効果をもって、判断します。両計画とも、平成25年度までに策定することとなっています。

2. 豊かな子育て支援で暮らしやすい街づくりを!

問 少子化対策として「経済的支援措置」が重

要だと考える人の7割が「保育園費等の軽減」を望んでいます。第2子・3子目から保育園料の無償化を導入して頂きたいと思いますが、いかがでしょうか。

答 県事業で、多子世帯保育料等軽減事業があります。所得制限は設けていますが、3人以上お子さんがいる第3子以降の3歳未満児の保育料を県と市で折半し、保育料を軽減しています。

多額の財源が必要であることなど大きな課題があります。今後、国の動向を見据えながら検討します。

問 私立保育園も学童保育を受け入れています。委託業者に比べ行政からの支援事業費が低く、学童保育事業の継続が問われています。親御さんが心配されていますが、今後どのような対応をされるのでしょうかお尋ねします。

答 共働き家庭等の小学校1～3年生児童を対象に、児童の健全な育成を図るために行っている事業です。市内に10クラブあります。それらは、直営及び指定管理・地域の団体等に委託されています。

また、保育所地域活動事業につきましては、市内私立保育園2施設で実施しています。地元の皆様からも補助金の増額による事業の継続について、要望書を頂いています。

市もこのような状況を踏まえ、本年度予算の範囲内ですが、補助金を増額する方向で検討してまいります。



市内の保育園